

にしめら 議会だより



NISHIMERA VILLAGE

2021 11月

No.163

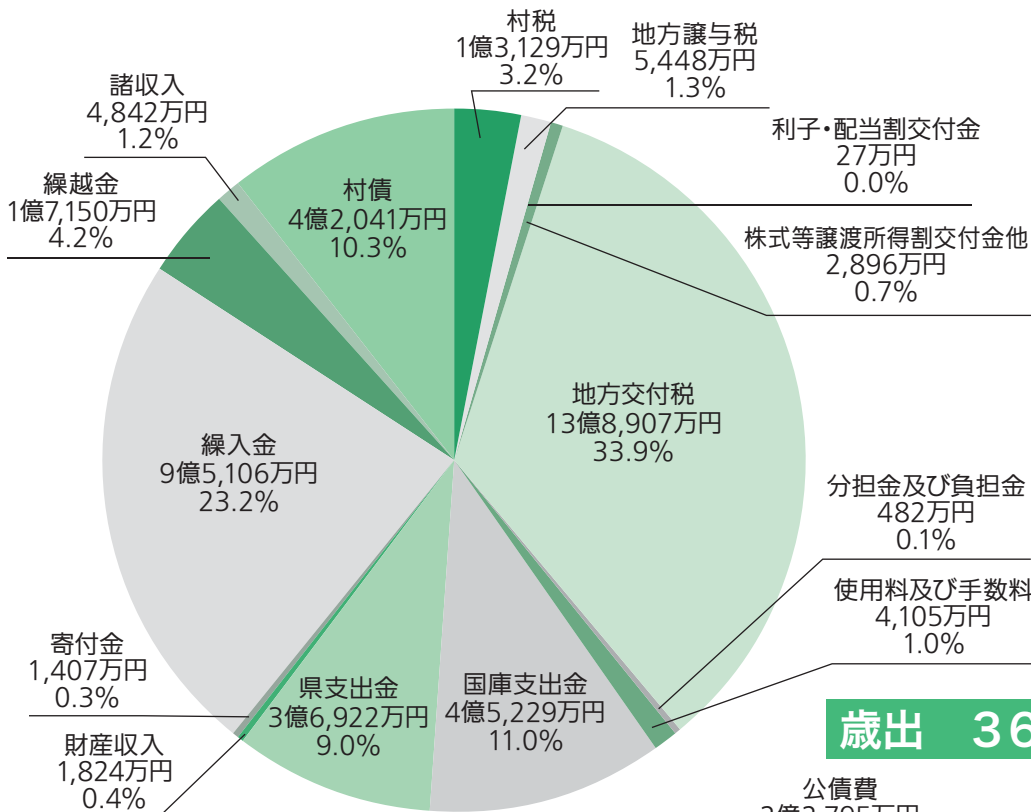
発行：西米良村議会



◎ 9月定例会 ……	P 2
◎ 決算認定 ……	P 4
◎ 補正予算 ……	P 8
◎ 監査室より ……	P 10
◎ 議員発議 ……	P 11
◎ 一般質問 ……	P 12
◎ 現地調査 ……	P 15

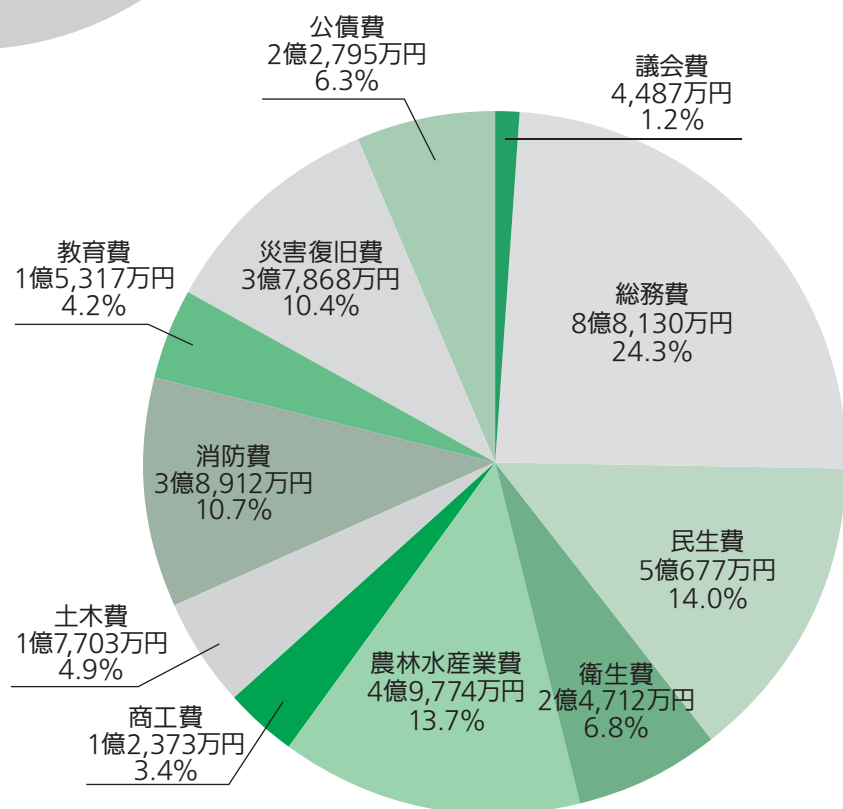
7月豪雨等により繰入金が大幅増

歳入 40億9,657万円



自主財源率 33.7%

歳出 36億2,748万円



9月
定例会

令和2年度決算を認定

令和3年第3回村議会定例会は、9月8日から15日までの8日間行われました。

令和2年度一般会計及び特別会計の7会計については決算審査特別委員会を設置し、集中審議の結果、すべての会計を原案のとおり認定しました。また、報告6件、補正予算などの議案10件、議員発議2件を審議しすべて全会一致で可決・同意しました。

一般質問は村長に対し、4名が行いました。

一般会計・特別会計決算

会計名		歳入	歳出	実質収支
一般会計		40億9,657万円	36億2,748万円	1億 393万円
特別会計	国民健康保険事業	3億1,045万円	2億8,327万円	2,717万円
	西米良診療施設	3億 297万円	2億8,794万円	1,503万円
	介護保険事業	2億3,773万円	1億9,963万円	3,810万円
	後期高齢者医療事業	2,540万円	2,429万円	112万円
	簡易水道事業	5,949万円	5,533万円	286万円
	下水道事業	3,248万円	2,693万円	205万円
合計		50億6,509万円	45億 487万円	1億9,026万円

※実質収支については、翌年度への繰越財源を除く。

特別会計の状況

特別会計	国民健康保険事業	加入状況 167世帯、被保険者数 275人
	西米良診療施設	入院 1,394人、外来 7,616人、歯科 768人、 合計 9,778人
	介護保険事業	加入状況 331世帯、被保険者数 463人 ※65歳以上
	後期高齢者医療事業	被保険者数 280人
	簡易水道事業	給水世帯 455世帯、給水人口 703人、普及率 64.97%
	下水道事業	下水道、合併浄化槽を合わせて 508世帯、普及率 92.86%

決算認定 質疑応答

◆一般会計

上米良玲 村職員採用P

R動画委託料25万3千円の効果と村ホームページ改修予定は？

答 PR動画は令和3年3月から公開し、1件の受験を確認している。ホームページ改修は次年度予算で検討したい。

児玉義和 携帯電話の受信状況の調査結果は？

答 コロナ過で調査ができていない。業者と日程調整し機種を限定しない調査を行い対応を検討する。

黒木竜二 役場ウェブ会議の現状は？

答 4つのウェブ会議システムがあり状況により使い分けている。

濱砂征夫 避難所となる菊池記念館裏の樹木伐採



ウェブ会議

は？

答 今年度中に実施する。

濱砂恒光 マイホーム建築祝金300万円の該当者は？

答 小川1、横野1、竹原1の合計3件である。

児玉義和 ホイホイ便業務委託料350万7千円

の大きな増額理由は？
答 前年度は実施期間が1週間程度だったが2年度は年間を通して実施してきたためである。

上米良秀俊 カップリングイベント補助金10万円の内容は？

答 ステラスポーツで村内の若者10数名が参加し交流が図られた。

濱砂恒光 免許返納の状

況は？

答 2年度は2名が返納し年度末で34名となっている。

白石幸喜 宮崎交通バスの撤退は？

答 宮崎交通からは貨客混載事業とともに継続意向だが県は補助金制度の見直しを予定しており関係機関との協議が必要となる。



宮崎交通バス

黒木竜二 高齢者福祉の配食サービス事業、独居

老人見守り事業、買い物支援事業の利用状況は？

答 配食サービスは13名に690食提供、独居老人見守り事業は訪問対応

が1千86件またホイホイ電話対応が87件、買い物支援事業は55件となっている。

上米良玲 児童措置費の貸付金144万円の状況は？

答 医療福祉職育成奨学資金で2名の学生に貸付している。

濱砂恒光 ふたば園駐車場の決定理由は？

答 ふたば園に近く利便性が良いこと、また土地所有者が売却の意向を示してもらったことによる。

黒木竜二 放課後児童クラブの利用状況は？

答 登録者数71名で支援員4名体制により1日平均40名が利用している。



放課後児童クラブ

濱砂征夫 イヌ・ネコ管理についてのホイホイライン放送判断は？

答 定期的な放送と苦情があった場合に放送している。ネコについては各種情報収集を行い住民の認識を変えてもらう等の対策を講じたい。

児玉義和 天包山ユズ団地で村が管理している1区画の見直しは？

答 団地の一番上に位置し標高が高く強風が吹き生育が良くない状況である。現在、就農希望者へ渡せる状態にするための管理育成をしている。

白石幸喜 コシヨウ生産への支援の考えはないか？



コシヨウ

〔答〕 連作障害もあり生産量も減少している。専門機関と相談し検討したい。

〔上米良秀俊〕 ワーキングホリデー制度の見通しは？

〔答〕 ワーキングホリデー制度は本村に大きな貢献があったが参加者は低調である。米良バイト事業との関わりも含め検討する。

〔白石幸喜〕 温泉供給設備改修工事2千860万円の成果は？

〔答〕 湯量は毎分118ℓから139ℓに増加、湯温は36・5℃から39・2℃に上昇し、燃料8000ℓ及び二酸化炭素22tの削減効果があった。

〔上米良秀俊〕 森林環境譲与税活用徐間伐事業委託26万4千円の内容は？

〔答〕 小川地区(面積0.6ha、間伐率30%)で実施した。今後、所有者の意向調査や林業経営状況を確認し継続していく。

〔濱砂恒光〕 山のみち地域づくり事業負担金2千394万4千円の増額理由と完成予定は？

〔答〕 負担金増額は工事量の増に伴うものである。小川石打谷線は進捗率92・19%で貫通は令和5年4月見込みである。小川棚倉峠線は進捗率35・8%となっている。

〔濱砂征夫〕 長谷・児原線の進捗状況は？

〔答〕 令和2年度で残り614mとなっている。

〔上米良玲〕 みやざきビューポイント整備事業補助金62万5千円の内容は？

〔答〕 温泉施設下側の竹等



改修後の蛇淵デッキ

伐採と小川地区蛇淵のデッキ改修を行った。

〔黒木竜二〕 菌床試験栽培施設上流の国道への豪雨時土砂対策は？

〔答〕 現地は県と村で確認しており現在事業計画を進めている。

〔濱砂恒光〕 温泉施設玄関前の法面樹木の追加伐採予定は？

〔答〕 温泉施設に影響が出ないよう計画的に実施する。

〔上米良玲〕 消防道進入防止ポール設置19万8千円の内容は？

〔答〕 元米良橋付近に1か所設置した。各消防部長の意見を聞きながら設置していく。

〔黒木竜二〕 小中学校でのタブレット利用状況は？

〔答〕 学校と家庭用のタブレットを整備している。家庭ではドリル学習に活用し個人に合った学習が進められている。



タブレット活用(1年生)

付収入503万4千円の内容と菌床試験栽培施設の活用状況は？

〔答〕 収入額が大きいものは旧米良寮跡地使用料で月額17万5千円、他に村所購使用料や電柱使用料等である。菌床試験栽培施設は変更なく操業している。

〔白石幸喜〕 オンライン授業が重要になっているが課題は？

〔答〕 回線帯域が狭く状況によっては映像の乱れや遅延等の発生がある。大容量の回線確保が求められる。

〔上米良秀俊〕 過年度分保育料の未回収分5万1千円への対策は？

〔答〕 転出した1世帯1名分の保育料である。本人への督促や家族への相談を続けたが納入が途絶え、時効5年が経過するため不納欠損として処理する予定である。

〔上米良秀俊〕 土地建物貸

〔上米良玲〕 ふるさと納税寄付金1千49万4千円の内容は？

〔答〕 総数843件で災害関係が350件460万9千円、普通寄付が493件588万5千円となっている。

〔白石幸喜〕 自然災害による被害共済金812万1千円の内容は？

〔答〕 平成29年から令和2年までの災害で光ケーブル被災、上米良テレビ電波受信設備落雷、ユズ加工施設被災等である。

◆国民健康保険事業

上米良秀俊 地域活動推

進交付金の詳細は？

答 保険税賦課額に対し

条例で定める割合（2%）を村内8地区に交付しているものである。

濱砂恒光 葬祭給付費の

詳細は？

答 国保の方がおこなうようになった時に一人当たり3万円の3名分の葬祭費を出させて頂いた。

白石幸喜 各種検診の中

で大腸がん検診、肺がん検診、口腔がん検診の実績が無いがその理由は？

答 大腸がん検診（内視鏡）についてはコロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。肺がん検診（喀痰）は、申込者がいなかった。

口腔がん検診もコロナの影響で集団健診での実施はできなかったため診療所で20名受診しているが、国保会計からの支出

はないため実績が上がっていない。

白石幸喜 宿泊ドックの

助成は出来ないか？

答 現在、節目ドックと

いう形で40歳から5歳刻みで65歳までの方を対象に幅広く事業展開を行っているが、助成をすることで病気の早期発見にも繋がるかもしれない。診療所の医師と情報共有させて頂きながら前向きに検討したい。

白石幸喜 疾病予防対策

と保健事業の充実についてどのような対策をしていくのか？

答 昨年度、地域福祉計画を作り健診受診率日本一を目指し健診活動を取り組んだ結果、受診率が76・1%になり県内で1位の実績を収めることができた。他に運動習慣定

着の促進やホイホイライオンを活用し食生活の見直しと健康状態を保つ取り組みも行っている。



◆診療所

黒木竜二

新型コロナウイルス

感染症対応従事者

慰労金の内訳は？

答 診療所が一人10万円の27名分と歯科診療所が5万円の3名分の支給を行った。

黒木竜二

画像診断ワー

クステーション、軽量移

動型デジタルX線撮影装

置の使用状況は？

答 画像診断ワークステーションについては、レントゲンやエコー内視鏡等の全ての画像を一括管理するもので頻繁に使用するため更新を行った。

軽量移動型デジタルX線撮影装置については移動や動く動作が無いため骨折や救急外来での利用においても機動性があり

患者さんに負担が掛からないため頻繁に使用している。

上米良秀俊 収入未済額の

発生年月日と回収状況

は？

答 一人目は、平成30年8月に受診され、その後転出をされている。請求書を送っているが未収の状態となっている。

二人目は、平成13年度から平成17年度にかけて外来入院と物品の購入等に関する一部負担金の未収入金となっている。現在、毎月5千円ずつの返済計画で入金をして頂いている。

濱砂恒光 その他雑入の内訳は？

答 コロナウイルス感染症対応医療従事者に対する慰労金285万円、自動販売機のリベート、テレビカード販売のリベート、研修医の受け入れに対する謝礼金、宮崎大学の実習生受け入れの謝礼

金を計上している。

白石幸喜 歯科診療所患者数とりハビリ利用者減少の原因は？

答 歯科診療は予約制と

しているためコロナの関係で発熱等があれば延期をして状況が改善してから受診を進めてきた経緯があり受診が遅れ遅れになったのが大きな要因で、減少の主な要因は人口減少とコロナの影響が大き

な原因ではないかと考えている。

白石幸喜

看護師や看護

助手等の募集状況は？

答 令和2年度は1名採用できたが、あと一人二人は必要な状況にある。令和5年度から現在の介護医療棟が廃止になり介護医療院という制度に移行するため、今年から準備を始める所である。

さらなるスタッフが必要なたため必要人員の割り出しを行い今後の募集計画を立てていきたい。

黒木竜二 新しい薬局へ移行したが、診療所との連携と、お客様への受け渡しはスムーズに行われているのか？

答 月に一回、福祉健康部門との協議会を行っている。開店以降薬局の皆さんにも参加頂いており服薬の指導をお願いしたりしている。

待ち時間の問題は、処方箋を渡す前にFAXで先に処方箋を送り、待ち時間の短縮の取り組みを始めたが、混雑状況下では効果が出ていない。

◆介護保険事業

児玉義和 介護認定の基準は？

答 介護認定を受けるにあたり認定調査員がチェック項目に従い調査を行い医師の意見書を取り寄せ審査会にて介護の度数が決定する流れとなっている。

白石幸喜 通いの場の利用状況は？

答 令和2年度から本格的に開設をしたかったが、コロナの影響により出来なかった。令和3年度に入り高齢者のワクチン接種が終わり少しずつ実施しようと考えていたが、

デルタ株の急増と県の緊急事態宣言も出たため開始のタイミングを逃している状況にある。今後の感染状況を見ながら感染防止対策を十分にとり実施したいと考えている。

◆後期高齢者医療事業

白石幸喜 重複・頻回受診者訪問指導業務収入とは？

答 後期高齢者事業については保険者が県となっているが、市町村が県の代わりに重複・頻回受診の方々に指導に回るため県との委託契約の中で事業費を頂くこととなっている。

いる。

濱砂征夫 保健センターの前に職員紹介が掲示されていたが、今年度は掲示はされないのか？

答 掲示の準備はすでに出来ているので早速掲示をしたい。

白石幸喜 受診率の低下の原因と大腸がん検診(内視鏡)、肺がん検診(喀痰)が0件となった理由は？

答 集団検診がコロナの影響により7月～12月にかけて受診して頂く形となり日程調整などで複雑化した影響があると考えている。大腸がん検診(内視鏡)についてはコロナの影響で未実施となった。肺がん検診(喀痰)については受診者の希望がなかった。

◆簡易水道事業

濱砂恒光 メーター検針器は購入した方が安価ではないか？

はないか？

答 システムの連動もあり、保守点検等を考慮すればリースの方が安価である。

上米良玲 水道管の老朽化による修繕計画は何年ごとか？

答 計画については、修繕ではなく改修計画である。現在未整備地区を対象に改修している。変更認可が下り次第、再計画を行う。

黒木竜二 電気計装、次亜塩素酸注入ポンプの保守委託は書面だけか？

答 書面によるものだが、定期的に現地確認を行っている。

濱砂恒光 物品売払収入の内容は？

答 次亜塩素酸(水道組合へ)と具品(個人へ3件)の販売収入である。

黒木竜二 水道の使用料の変動はあるのか？

答 住民の異動等により数パーセントの変動はある。

る。

白石幸喜 上米良地区の水道整備計画と同地区の吊り橋については？

答 整備計画は令和5年から予定している。吊り橋については、撤去の予定だが、水道施設については存続していく。

◆下水道事業

白石幸喜 下水道の手数料とは？

答 下水道施設は登録制になっており、今年度はその更新時期にあたり、手数料が発生したものの。

白石幸喜 西米良浄化センターのストックマネジメント実施計画策定の状況は？

答 現在実施中であり、今年度中に成果品が納められる予定。現時点では電気制御盤が更新時期にきているのではないかと検討中である。

令和3年度

一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ1億9千397万8千円を追加し、総額28億4千457万3千円とする。

浜砂恒光

タイヤシヨベ

ル修繕料340万の詳細は？

答 タイヤ軸の部分損傷で新品部品を交換予定。

約1か月以上かかる為、リース車を代替えとし、巡回しているところである。

上米良玲

観光情報発信

事業の情報誌及び動画作成委託料200万増額理由は？

答 アフターコロナを見据えた観光誘致を目的とした情報誌の発行と暮らし体験・観光体験できるような動画コンテンツの作成を計画している。

上米良玲

ふたば園の駐車場を作る計画の進捗状況は？

答 計画している駐車場整備場所が農地の為、地目変更の後、着工する流れで進めている。

白石幸喜

マイナンバーカードの交付率は？

答 令和3年8月31日現在で、542名49%の交付率である。

白石幸喜

集落支援員謝金40万円増額理由と集落支援員の現状は？

答 通いの場の運営の為の増額で、試験的に小川地区の公民館を活用して週1回高齢者に集まって

楽しんでいただいている。他の地区にも必要性があれば実施していく考えである。支援員の現状は人材が足りない状況で今後の人材確保も課題となる。

児玉義和

村道野地線のアスファルト補修を行ったも、伐採業者の大型車通過によってまた傷んでいる。道路補修の弁償は業者に請求出来ないのか？

答 故意に破損させる等の過失がない場合は、請求できない。村道は村が管理している為村が補修を行う。

令和3年度

一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ605万円を追加し、総額28億5千62万3千円とする。

白石幸喜

コロナ対策事業650万円の対象となる協力金・支援金についての具体的な内容は？

答 営業時間短縮協力金1店舗1日2万5千円の対象5店舗。支援金はコロナ禍により影響を受けた小売り業・宿泊業・飲食業（時短営業店舗以外）・美容業・タクシ

ー事業を含む24事業者に10万円支給する。

◆診療施設

1千288万1千円を追加
総額3億1千511万2千円
主なものは、施設修繕費や看護師の相互人材交流促進事業費、超音波画像診断装置の増額。

◆介護保険事業

3千536万7千円を追加
総額2億4千348万1千円
主なものは、令和2年度実績に伴う介護給付費準備基金積立や財政調整として予備費へ計上。

特別会計

◆国民健康保険事業

2千724万8千円を追加
総額3億341万4千円
主なものは、人件費、基金積立金、償還金、一般会計への繰戻金。

◆後期高齢者医療事業

111万5千円を追加
総額2千619万5千円
主なものは、前年度事業実績確定による繰出金。

◆簡易水道事業

歳入歳出それぞれ、1
14万2千円を追加し、
総額8千681万2千円
とする。

上米良玲

水資源を守つ
ていくために、水源周
辺の伐採等に対する取組
は？

答

各種伐採届が出され
るので、現地をしっかりと
確認して許可を出してい
る。特に水源周辺につ
いては、100%再造林
していただくことを条件
に許可を出している。

白石幸喜

委託料の漏水
調査委託料が増額されて
いるがその理由は？

答

村所地区の中学校道
の水道管が古くなってお
り、漏水が疑われる。ま
た、竹原地区も漏水があ
ると思われるのでこれを
委託調査するための増額
である。

◆下水道事業

歳入予算の総額を2千
766万円とする。

専決処分した事件
の承認について

(西米良村手数料徴収条例
の一部を改正する条例)

これまで市町村が徴収
していた個人番号カード
の再発行手数料を令和3
年9月1日から地方公共
団体情報システムが徴収
し、その事務を市町村に
委託するもの。

西米良村過疎地域
持続的発展計画の
策定について

過疎地域の持続的発展
という新たな理念のもと
に、様々な投資的事業を
展開していくための計画。

議案の採決結果

○全員賛成で可決した議案等

条 例	西米良村手数料徴収条例の一部を改正する条例
計画策定	西米良村過疎地域持続的発展計画の策定
人事案件	西米良村教育委員会委員の任命
予 算	令和3年度 一般会計補正(第3号)(第4号)
	令和3年度 国民健康保険事業会計補正(第1号)
	令和3年度 西米良診療施設会計補正(第2号)
	令和3年度 介護保険事業会計補正(第1号)
	令和3年度 後期高齢者医療事業会計補正(第1号)
	令和3年度 簡易水道事業会計補正(第1号)
	令和3年度 下水道事業会計補正(第1号)
決 算	令和2年度 一般会計
	令和2年度 国民健康保険事業会計
	令和2年度 西米良診療施設会計
	令和2年度 介護保険事業会計
	令和2年度 後期高齢者医療事業会計
	令和2年度 簡易水道事業会計
	令和2年度 下水道事業会計
議員発議	西米良村議会会議規則の一部改正
	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

財政健全化審査報告

健全化判断比率

資金不足比率

各会計において赤字は発生しておらず、一般会計の将来負担額についても負担額に対する財源見込み額が上回っている。また、実質公債比率は7.5%で、早期健全化基準の25%を大きく下回っており、健全な財政運営が行われていると判断する。

対象となる「簡易水道事業会計」及び「下水道事業会計」はともに黒字であり、資金不足は発生しておらず、健全な事業運営が行われていると判断する。

人事案件

教育委員会委員任命について全会一致で同意した。任期は令和3年10月1日～令和7年9月30日まで。



中武洋文さん
(横野)



黒木照福さん
(竹原)

監査室より

今回は令和2年度の決算審査を実施いたしましたので、その結果について公表いたします。

審査の結果

近年集中豪雨等による大災害に加え、新型コロナウイルス感染症で国、地方の行財政や経済にも大きな影響をもたらし、国民の不安やストレスは計り知れないものがあります。

本村においてもこうした影響を受けながらも重要施策である、少子化対策、福祉対策、農林業対策等に積極的に幅広い施策が講じられ村政が推進されました。事務事業については、認定こども園の園舎が完成し、山下多門園長を迎え新たな体制でスタートいたしました。

特定健診の受診率は75%で県内第1位となっており、その他各種の健診にも積極的な取り組みがなされました。新型コロナウイルス感染症対策では診療所の先生方を始め関係職員の実力は高く評価されます。

出納事務については、毎月の現金出納検査での指摘、指導事項も少なくなりました。今後とも財政的には公金の重み、行政的には公平で思いやりのある住民サービスを心がけ村政の推進にあたってほしいと思います。

高く評価される業務

合併処理浄化槽設置世帯の維持管理についての補助金申請では大きな簡素化が図られました。例年補助金の申請をしない世帯が多くあること、補助金の交付が遅いことを指摘し、業者に協力を依頼して高齢者等に配慮した申請の簡素化と支払いの迅速化を提言しましたが、さっそく実行に移し令和2年度は対象者の100%が補助金を受給されました。

また、豪雨や台風対策では多くの職員や消防団員が昼夜を問わず活動してくれました。こうした多忙を極める業務のなかに感動するような行動をしている建設課の職員にも出会いました。

日曜日の午後、林道でタイヤショベルに乗って作業をしているのに通りかかり、声をかけると「大きな落石があり通行できない」との知らせを受けそれを取り除いて、路肩に堆積している土砂等を除去しながら帰っているところでした。

その数か月前にはこれも日曜日でしたが、大王広場の水道管が破裂して水が吹き上げている所に通りかかり、自宅が近い建設課職員に連絡すると「ありがとうございます。すぐ行きます」と気持ちのいい返事があり修理がなされました。

ほかにも目立たないところでこうした対応をしている職員もいるのだろうと、大変うれしい気持ちになりました。

職員一人ひとりが今何をしなければならないのかを自覚して、今後とも村民1,000人が笑顔になれる村づくりに努めてくれることを願い決算審査の公表といたします。

代表監査委員 黒木正近 議選監査委員 濱砂征夫

西米良村議会会議規則 新旧対照表

旧	新
<p>(欠席の届出)</p> <p>第2条 議員は、<u>事故</u>のため出席できないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに、議長に届け出なければならない。</p>	<p>(欠席の届出)</p> <p>第2条 議員は、<u>公務、疾病(傷病)、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助、災害その他のやむを得ない事由</u>のため出席できないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに、議長に届け出なければならない。</p> <p>2 <u>前項の規定にかかわらず、議員が出産のため出席できないときは、出産予定日の6週間(多胎妊娠の場合にあっては、14週間)前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内において、その期間を明らかにして、あらかじめ議長に欠席届を提出することができる。</u></p>
<p>(請願書の記載事項等)</p> <p>第86条 請願書には、請願の趣旨、提出年月日、<u>請願者の住所及び氏名</u>(法人の場合には、その<u>名称及び代表者の氏名</u>)を記載し、<u>押印しなければ</u>ならない。</p>	<p>(請願書の記載事項等)</p> <p>第86条 請願書には、<u>邦文を用い</u>、請願の趣旨、提出年月日<u>及び請願者の住所</u>(法人の場合にはその<u>所在地</u>)を記載し、<u>請願者(法人の場合にはその名称を記載し、代表者)が署名又は記名押印しなければ</u>ならない。</p>

議員発議

育児・介護等議会欠席事由を整備

議員活動と家庭生活との両立 利便性向上を図るため、西米良
 支援策をはじめ、男女議員が活 村議会会議規則の一部を改正し
 動しやすい環境整備と請願者の た。

意見書

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方税財源の充実を求める意見書を可決し国へ提出した。

《《《《 (株)米良の庄の営業報告 《《《《

令和2年度26期の営業内容は新型コロナウイルス感染症の影響により客数及び売上が大幅な減少となる。感染防止対策による行動規制や自粛ムードが続けば続く程、事業存続が危ぶまれる中に様々な経済対策が講じられたことで、経営も持ちこたえることができた。今後も交流拠点施設が本社の柱であるが故に感染防止の徹底を行いながら緩急ある事業展開を進めていく必要がある。

各施設全体の客数は43,636名(前年対比65%)、全体売上1億1,533万6千円と(前年対比76%)となった。村内経済効果は村内個人仕入452万4千円、村内業者仕入1,685万9千円、仕入れ以外(村内品等)・人件費含め7,063万7千円、合計9,202万円となった。

施設名等	利用者数等	売上(千円)	施設名等	利用者数等	売上(千円)
西米良温泉館	30,839名	66,820千円	物産加工	—	2,251千円
双子キャンプ場	2,459名	8,780千円	LPガス販売	363件	21,475千円
村所驛物産館	10,338名	15,686千円	ワーキングホリデー	1件(1名)	—

一般質問

上米良玲 議員



コロナ禍における観光振興対策は

なをき
見策をい
動向を対
がら打た
たい

感染症の影響により本村のみならず多くの自治体において行事やイベント等の中止や自粛が相次ぎ観光産業にも大きなダメージを与えている。

本村では、観光振興を進めていくため交流人口対策に力を入れ地域の活性化を推し進めて来たが、感染拡大に伴い、やまびこ花火大会も2年連続の中止となるなど本村における観光振興にも多大な

影響を与えたことは言うまでもない。

終息の兆しが見えない状況下にある中で、様々な対策が打ちづらい時だとは重々承知しているが、このコロナ禍だからこそ出来る対策を講じていくべきではないかと考えている。

観光振興は、地域活性化の要であると共に地域経済の活性化にも大きく寄与していると認識している。

本村では、対象者となる方々へのワクチン接種もスムーズに進み一安心している所だが、今後感染への防疫体制をどのように取り組むかによって観光振興にも大きく影響を与えるのではないかと考えている。

このコロナ禍において対策を講じていく事は極めて難しい問題ではあるが、村長はどのような対策を講じて行くのか。

村長

昨年度より殆どの行事やイベントが中止または縮小延期となった。地区会においてもお祭りや敬老会などが縮小や中止となり寂しい限りだ。

また、近年では集中豪雨等もありコロナウイルス感染症の感染拡大により観光客が激減し観光施設は大きな打撃を受けている所である。

ワクチン接種状況については、希望者の90・9%が完了をしている所だが、デルタ株などの変異ウイルスについても気が抜けない状況にあると思う。

村民の皆様方には今まで実践してきたソーシャルディスタンスを保ち手洗い、うがいと密を避けることが極めて大事だと思うので、今後もしっかりと対策をとって頂くようお願いをしたい。

現在の第5波においても、なかなか終息が見通せない状況にあるが、県

下全体において県独自の緊急事態宣言ということ、その対策として一生懸命取り組んで頂いている所である。

観光振興については、コロナの動向を注意しながらアフターコロナを見据えてテレビ、ラジオ、ホームページ、SNS等を活用し観光誘致に向けた取組を発信する準備をしているところである。

それぞれの施設や企業の皆様方には、でき得ることにさらに磨きをかけて頂きアフターコロナには即対応ができるような体質の強化を図って頂くことについてのお願ひもしっかりとしていきたい。

補償等については、国の方針が定まっていないうので、動向を見ながら対策を打っていきたいと思う。

児玉義和 議員



飲食業関連業者に 対する村独自の 支援対策を

実態を把握
し対応した
い

新型コロナウイルス感染症の感染状況については、その性質をより凶悪なものに発展させながらも、まだまだ拡大の隙を狙っている。

やめ波のないこの状況に宮崎県は8月11日に独自の「緊急事態宣言」を発令し、更には国の「まん延防止等重点措置」が適用され、この宣言が延長されるといふ最悪の事態になっている。

こういった中、村内における飲食業関連業者にとっては、各種の制限等

により今までに経験したことのない大惨事に見舞われている。

この業界に対しては、コロナ感染症が発症以来何回かの支援対策が取られただけ助けられたことか、その支援に対して関係者とともに感謝している1人である。

しかし、この感染がさらに拡大し、人の往来が制限され、ますます入店客が減少して来るといよいよ死活問題に発展することも予想される。

村内の主な飲食店は現在5店舗である。他の町村に比べると少ないが、村民の息抜きのものであり、そして明日への活力を生み出す場所でもある。現状を改めて考慮いただき、本村独自の救済・支援措置の考えはないものか伺う。

村長 国のまん延防止等重点措置が延長されて9

月30日までということである。また、8月11日から発令されている県独自の緊急事態宣言も同じように9月30日までということになったところである。

県においても、最新の感染症状況を見極めながら、先手先手の対策を講じていただいている。本村においてはおかげ様で村民の皆様の大変なる御協力の下に、まだ発生を見ないという、すばらしい成果を引き続き継続中である。

飲食店においては、現在要請しているものも含めて、県の要請に伴う営業時間短縮がこれまで3回出され、本当に大変な御苦労をいただいていたところである。ただその都度、国の基準に基づき、また県の基準に基づく協力を支給させていただいている。ちなみに、今

回の延長になったことを含めての協力金についても、1日2万5千円の支給ができることである。

飲食店及びその関連業者の皆さんに関しては、商工会を通じて県から補助があつたものは、本村で要件を満たす事業者が4件しかなかった。そのことについても、市町村長会を通じて、県のほうに申し入れているところであるが、国の基準というところで、なかなか変更になりにくいのが事実である。

しかし、それで国が変更しなければ、やっぱり末端自治体がしつかり考えるということが必要だと思っている。また本村独自の対策としては、昨年4月に第一弾としてかりこぼし商品券(2万円の商品券)を村民に交付させていただき、またそのことで約

2千200万円の効果が、商店街にあつたものとみているところである。

本村における対策の第2弾として、3月から4月に会合や食事の自粛等を村民にお願いしたことによって影響を受けた飲食業・小売店・宿泊業、村内24事業所に対して協力金を支給させていただいた。

現在の第5波において、国のまん延防止等重点措置、県独自の緊急事態宣言の中で収束が見えないところではあるが、今後の感染を注視しながら、飲食業を含む食品関連業の支援については、国や県の動向を踏まえて、商工会としっかりと協議をし、実態を正しく把握しながら連携して、村内経済対策を検討したいと思っている。なお、国からの臨時交付金の有無に関わらず、対応したいと思つて

いるところである。



白石幸喜 議員



コロナ禍の各産業への影響と支援策は
▼各産業への影響を把握し対応する

長引く新型コロナウイルス感染症拡大による移動制限や経済活動への大きな制約のため、多くの産業がマイナスの影響を受けている。コロナ禍において本村各産業の具体的な影響と今後の支援策

について伺いたい。

村長 観光・飲食関係業種が最もコロナの影響を受けたと思っている。建設業は一時資材不足や遅延等があったが今はほぼ通常に戻りつつあり、災害復旧工事等で現在大変ご苦労を頂いている。農業関係でカラーピーマン

は一定の価格が設定されているので特別大きな影響はないと思うが長雨の影響が心配される。青ユズは去年より10%ぐらい下がっているがユズの需要もこれからの期待している。他の加工品等は昨年並みの価格で推移している状況である。ジビエや水産関係は飲食業の営業自粛等の影響を受け厳しい状況である。木材はコロナ前より高い価格で推移しており本来の価格に戻りつつある。福祉関係は特養施設や医療

機関において面会ができず金銭的以外の心の負担が生じている。これらを踏まえ支援については

国・県の動向を注視しつつ各産業の影響をしっかりと把握し関係機関と連携しながら適切な対応をしていきたい。

職員が場 場感染した場合 の対策は ▼ 感染症対応 に基づき 計画に 基づき 対応する

白石幸喜

現在、本村では

コロナ感染者は確認されていないが職業や職種に関係なく、いつでもどこで誰が感染してもおかしくない状況にあると思う。そこで、本村の中核を担う行政機関の役場職員が感染した場合、どのような対策、行動で行政業務や住民への対応をするの

か伺いたい。

村長 本年6月に西米良村新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画を策定しており村長を本部長とした体制で対応することとしている。計画では職員またはその家族が感染またはその疑いがある状態になって出勤困難となり、各課の職員が概ね60%以下となる場合に計画を発動する。感染症対策として優先するもの、通常業務で継続するもの、縮小や中止をするもの等区別しながら業務を継続していく。感染症対策は

予期されない事態も考えられるので本計画を基軸として今後も細やかな情報提供と啓発活動に努めながらコロナ対策に対応していく。

濱砂征夫
議員



研修の ハラスメント 取組は ▼ 置き を充実 環境の 改善に 努め たい

昨年3月議会において職員のハラスメント研修を行ってはどうかと質問した。1年半経過したが研修の取組みや、どのように改善されたのか伺う。

村長

令和2年度はハラスメントの内容を含む、コンプライアンスセミナーを実施し、44名の職員に受講させた。

今年度は市町村振興協会が実施している出前研修を新富町と共同して11月に実施予定である。

次に相談体制として県市町村共済組合が毎年実施しているメンタルヘルスカウンセリングに希望する職員が直接問い合わせる第三者に相談できる窓口がある。高ストレス者の対応として、ストレスチェック業務を委託している野尻病院と本村産業医との連携による相談体制を構築している。ハラスメントの排除、それに起因する問題が生じた壁に対応するため、西米良村ハラスメント防止等に関する規定を策定した。新たな相談窓口として、一般職員男女3名の相談員を置き、環境の充実、改善に努めていく。

次期村長選への 立候補は ▼ 新たな時代に ふさわしい人 に託したい

濱砂征夫 令和4年4月

4日に任期満了に伴う村長選に立候補するのかわう。

村長 次期村長選について

では自分自身も熟慮し、後援会や家族と話し合いを重ねてきたが、新たな時代にふさわしい意欲ある人に時代を託すべきとの結論に達し、村長選には立候補しないことにした。その理由として自立自走の村づくりが進み、財政も健全基調にあると言え、近未来に到来するAI、ICT社会や時代の要請の変化に肌感覚で分かる新たなリーダーが求められている。新しい感性と旺盛な意欲を持つ人にバトンタッチするこ

とが長く村政に奉職させていただいた者の務めだと決断した。

もし7期目に就任すると任期満了時に77歳8か月に達し、高齢となり体力的にも困難になると思

濱砂征夫 村長の後継者

についての考えを伺う。

村長 後継者として私が

指名する、もしくは事前

に村民に周知するやり方は好まない。新たな意欲を持つて手を挙げる人が出る風土を作るのが後継者の育成だと考えているので後継者指名については毛頭考えていない。

ホームページで本会議の
会議録を公開しています。

西米良村議会

検索



平成30年以降の
会議録を掲載して
います。
ぜひご覧ください。

現地調査

9月14日(火)に現地調査を行いました。

- ①田無瀬地区おとし滞在施設の改修。空き家を利用した移住希望者の短期滞在施設。
- ②小川から銀鏡を繋ぐ森林基幹道（小川・棚倉峠線）
- ③小川古川地区残土処理場計画地。現在伐採中。
- ④松之本避難住宅の様子。木造平屋建て。
- ⑤尾春地区山腹崩壊により、井戸内川に流下。災害関連緊急治山事業により早急に着手できるように手続きを進めています。



商工会青年部、新たな取り組み模索中!

令和3年8月中旬に第5波によるコロナ感染者数の増加により、村内の飲食店では時短営業を強いられました。商工会青年部部長・濱砂祐樹さんを中心とした数名が、影響を受けている飲食店に少しでも力になりたいと、テイクアウトメニューの出前サービスを試験的に行いました。(西米良版ウーバーイーツ)。昨年のイベント補助金で購入された、電動自転車(Eバイク)を活用して、注文を受けた商品を届けます。「お客様に届けた際、予想以上に喜んで貰ってよかったです。現在、サービスは行っておりませんが、今後も少しでも村内の方々喜んで貰える取り組みを行っていきます」と濱砂祐樹さんが語っていました。



編集後記

9月30日に国の「まん延防止等重点措置」及び本県独自の「緊急事態宣言」が解除になり、心なしか「ほっと」感を覚えるのは自分だけでしょうか?

しかし、これからが勝負かもしれない。気を緩めず、しっかりとした防止対策を継続していきましょう。

「親切はニラの葉に包め」と言うもんじゃ!との話を聞いて感動を覚えたことがあります。西米良村民は、優しくて情が深いとよく聞きますが先人たちのこういった思いが、今に活かされているのかもしれない。(義和)

議会広報常任委員会

委員長 黒木 竜二
副委員長 上米良 玲
委員 児玉 義和
白石 幸喜